

### 3歳児保育指導案

- 1 日時・場所 平成30年11月8日(木) 9時00分～11時30分  
基町幼稚園 園庭・各保育室
- 2 対象児 3歳児 はな組17名(男児10名 女児7名)
- 3 主な活動の内容 「みんなで一緒に遊ぼう」
- 4 幼児の姿

- 園生活に慣れ生活の仕方が分かり、笑顔で登園する幼児が多くなってきた。身支度に時間がかかる幼児もいるが、個別に声掛けをすると自分ですることができるようになってきている。2学期から始まった当番活動を楽しみにし、「お休み調べ」の時、みんなの前に出てはりきって名前を言ったり話したりする姿も見られる。絵本の読み聞かせでは、「今日これ読んで」と絵本を持って来たり話の世界に浸ってじっくり見たりする姿も見られる。
- 自分のイメージの中で遊びを楽しむ幼児や教師の周りで場を共有して友達と遊ぶ幼児、運動会を経験して4、5歳児の姿を真似て遊ぶなど友達と触れ合って遊ぶ幼児の姿が見られる。また、友達と関わる中で自分の思い通りにならないと泣いたり、言葉よりも先に手が出てしまったりする姿も多々見られる。
- 遊びの中で心に残ったことを教師に個別に話す姿が見られるようになってきた。また、クラスの中で遊びを振り返る「にこにこニュース」の時間に教師が遊びや幼児の様子を紹介すると、幼児の方から遊びの中で経験したことなどを簡単な言葉で話すようになってきた。

#### 5 指導にあたって

- 登園時には、笑顔で挨拶しながら一人一人を温かく受け入れ、保護者と離れがたい幼児にはよりスキンシップをとるようにし安心して入室できるようにしていきたい。当番活動でみんなの前で話す場面で、緊張する幼児には一緒に言ったりして安心し楽しんでできるようにしていきたい。絵本の読み聞かせでは幼児の興味や季節に応じた絵本を選び、落ち着いて聞ける雰囲気をつくり、物語の世界を楽しめるようにしていきたい。
- 一人で遊ぶ幼児には、本人の思いを大切にしながら周りの幼児の遊びとつなぐ工夫をし、教師や友達と触れ合える楽しさが味わえるようにしていきたい。教師も遊びの仲間に入り、遊びが盛り上がるようにし友達に気持ちを伝え合う場面を大切にしていきたい。トラブルが起こった時には幼児の気持ちを教師が代弁したり一緒に言ったりしながら相手に伝えられるようにしたい。また、気持ちを切り替えて遊びが楽しめるようにしていきたい。
- 幼児が遊びを楽しみ、頑張ったり友達に優しく接したりしている姿を伝え、嬉しい気持ちや楽しい気持ちを共有し次の遊びへつながるようにしていきたい。感じたこと、楽しかったことを自分なりに言葉で表現しようとする姿をしっかり受け止め、共感していきたい。

#### 6 ねらい・内容

- 先生や友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
  - ・好きな遊びを見つけ、先生や友達と触れ合って遊ぶ。